

2016年12月27日

発行  
NPO法人  
まめってえ鬼無里  
住所 長野市鬼無里  
1657  
電話 050-3736-6218  
FAX 026-256-2101  
毎月1回ぐらい発行  
まめってえ鬼無里



2017年も  
よろしく  
お願いします

### 鬼無里の「質」を想う

「農村から都市へ」ではなく、「都市から農村へ」の人の流れが盛んになってきています。経済学者である京都大学の池上淳名誉教授によると、これは「量」の経済から「質」の経済へのシフトとのこと。「質」とは、例えば農業・林業・大工などの職人技、伝統文化、豊かな自然、そこで暮らす人々によって綿々と培われた、地域の固有性を指しています。

今年を振り返ると、鬼無里には都会からたくさんの方々が視察や研修に訪れ、忙しい一年でした。きっと鬼無里固有の「質」を求めているのだと思います。ありがとうございます。来年は多くの視察のご要望に応えられる体制を整えたいと考えています。

人口は減っていますが、地域で活躍する人達を増やして、鬼無里ならではの魅力を発信して参りますので引き続き応援をよろしく願います。

### 『きなさのごはん』 Vol. 15

ー冬の巻ー

「エディブル・スクールヤード」

って、なあに？



1995年カリフォルニア州・パークレーにある公立中学校で始まった、学校菜園を中心にすべての教科と連携できる教育プログラムで食育にとどまらない、菜園からはじまる「いのちの授業」。日本とアメリカでエディブルムーブメントを広げている鈴木榮里さんを鬼無里にお招きし、みんなでごはんづくりと食事をします。

1月14日(土)9時 鬼無里支所集合

萩之峯の大日方邸にて開催

参加費:1,000円(中学生以下300円)

## 鬼無里の間伐材を燃料に！

まめってえ鬼無里が長野市に提案し続けて4年。ようやく温泉宿泊施設「鬼無里の湯」に薪ボイラーの導入が決まりました！今年の5月に浴室棟が火災で焼失してしまいましたが、薪ボイラーの導入と併せて、2017年夏には再建する予定です。まめってえ鬼無里は、鬼無里の里山整備とCO2削減を目的に、地域の薪を燃料として「鬼無里の湯」に熱を供給する事業を行います。

薪ボイラーでの地域おこしに成功している事例を学びに、岡山県西栗倉村と長野県安曇野市に視察に行ってきました。西栗倉村では廃業した村営の温泉宿に薪ボイラーを入れて、若い方たちの手によって温泉ゲストハウスとカフェレストラン「あわくら温泉元湯」として再生。また、安曇野市では松枯れ被害にあった松の木を燃料に活用する「薪の地産地消のしくみ」ができていました。

「鬼無里の湯」に薪ボイラーが入りましたらお知らせしますので、ぜひお越しください。



岡山県西栗倉村での薪づくりを視察



長野県安曇野市「しゃくなげの湯」薪ボイラーを視察



### 1月、2月の鬼無里のイベント

- 1/9(月) オーストリアから薪ボイラーメーカーと蓄熱タンクメーカーの技術者が薪ボイラー導入にあたってのアドバイスのため「鬼無里の湯」に現地調査に来ます。
- 1/22(日) 乾燥野菜料理講習会と箱膳体験会 10:00~14:00 参加費 1,500円  
鬼無里活性化センターにて。参加申し込みは鬼無里観光振興会 026-256-3188 まで。
- 2/11(土)~12(日) 雪かき道場 in 鬼無里 参加費 1,000円 宿泊は別途 5,000円  
雪かきの専門家から、安全に効率的に除雪作業ができる技術を学びます。  
参加申し込みは鬼無里地区住民自治協議会 026-256-3188 まで。